

KIT 男女共同参画推進センター通信

オープンキャンパス2022「女子高校生のためのリケジョ（理系女子）講座」紹介動画を公開しました。

KIT 男女共同参画推進センターでは、毎年夏に開催される本学のオープンキャンパスにあわせて「女子高校生のためのリケジョ講座」を開催し、本学に在籍する女子学生が、オープンキャンパスに訪れる女子中高生に理系分野への大学進学について紹介してきました。2022年度も、2021年度に続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年は対面で語っていた体験談や理系大学への進学のきっかけを語る機会についても、動画及び資料にまとめた上で紹介することとなりました。

今回、協力してくださった方は、次の4名です。

<リケジョ講座 紹介資料を作成してくださった方>

- 橋本 菜侑さん（大学院生・応用生物学専攻）
- 水谷 仁美さん（大学院生・物質・材料化学専攻）
- 萩野 杏香さん（大学院生・機械設計学専攻）
- 岡田 栞音さん（大学院生・デザイン学専攻）

4名から提供された資料には、理系分野に進もうと考えたきっかけ、京都工芸繊維大学のよいところ、現在の研究室の雰囲気など学業面のことだけでなく、サークル活動やアルバイトなど大学生活に関することも紹介されています。動画は、現在も公開しておりますので、本学または理系の大学への進学をお考えの方に、ぜひご紹介ください。

URL：<https://www.youtube.com/watch?v=IbKU2hSq24A>



夢ナビ LIVE「入試説明会では聞けないリケジョのキャンパスライフ!」を開催しました。

令和4年10月15日（土）夢ナビライブ2022 in Autumn（主催：株式会社フロムページ）において、「入試説明会では聞けないリケジョのキャンパスライフ!」をオンラインで開催しました。現役女子学生がリケジョの大学生活を対談形式で紹介し、理系に興味を持ったきっかけは？受験はどうやって対策した？授業や研究室での過ごし方は？アルバイト、サークルはできる？夢は？など普段の入試説明会では聞けない生の学生の声を高校生に向けて発信しました。

<登壇者>

- 萩野 杏香さん（大学院生・機械設計学専攻）
- 岡田 栞音さん（大学院生・デザイン学専攻）

講演中も、リアルタイムで高校生から数多くの質問が届き、予定時間を大きくオーバーするほどの盛況ぶりでした。

参加した高校生からは、

- ・実際の学生の方々のお話が聞けて、実感が湧きました。
- ・質問もしやすく分かりやすい話を沢山聞くことができた。
- ・勉強だけでなく、課外活動などの楽しい活動があると聞いて良いなと思った。
- ・お話を聞いて、大学での生活がイメージできるようになり、より興味が湧いてきた。

等の感想が寄せられました。



「京都 STEAM 女子応援事業ワークショップ」に本学学生が参加しました。

令和4年12月10日（土）中学・高校生に理工系の進学や就職に関心を持ってもらうため、「京都 STEAM 女子応援事業ワークショップ」（主催：京都府）が日新電機の研究施設において開催されました。

本学は、後援という形で協力を行い、グループセッションでは本学の学生がパネリストとして登壇し、理工系分野の現役大学生、大学院生や、女性研究者・技術者と意見交換を行いました。

<登壇者>

- 岡田 菜音さん（大学院生・デザイン学専攻）

参加した中学・高校生からは、理系を選んだ理由やメリットについての質問があり、登壇者からのアドバイスに熱心に耳を傾けていました。

参加した中学・高校生からは、

- ・本で読むよりもわかりやすく、関心が湧きやすかった。

等の感想が寄せられました。



（パネリスト6名）

仕事と生活の両立支援事業

<研究支援員制度>

妊娠・出産・育児や介護などライフイベント期にある女性研究者等の研究活動を支援するため、大学院生等を研究支援員として配置することによって、ライフイベント期における研究活動の継続・進展を図る本学の制度です。男性研究者も利用できます。
令和4年度（前期・後期）利用状況 （令和5年2月現在）

本学の常勤研究者であって、以下に掲げるいずれかの項目を満たしている方。

- ・妊娠中の女性研究者、または妊娠中の配偶者（事実上の婚姻関係を含む。研究職に限る。以下同じ。）を有する男性研究者
- ・女性研究者、または配偶者を有する男性研究者で、小学校6年生までの子を養育中の方
- ・女性研究者、または配偶者を有する男性研究者で、市区町村から要介護の認定を受けている親族（同居、別居は問わない）を介護している方
- ・男性研究者、かつ、父子家庭で小学校6年生までの子を養育中の方
- ・婚姻（事実上の婚姻関係を含む）をしていない男性研究者で、市区町村から要介護の認定を受けている父母（同居、別居は問わない）を介護している方
- ・その他、上記に準ずる理由により研究活動を行う時間が確保できない方

	利用教員数	利用事由
前期	12名（女性11名・男性1名）	育児9名・介護3名
後期	12名（女性11名・男性1名）	育児10名・介護2名

<育児支援>ベビーシッター育児支援事業

本学では教職員を対象に、国（内閣府）が委託し、公益社団法人全国保育サービス協会が行っているベビーシッター育児支援事業によるベビーシッター費用の一部補助（割引券）を行っています。

※ご利用については、KIT 男女共同参画推進センターへお問い合わせください。

～応援します！研究と生活の両立～ ◇◇京都工芸繊維大学 KIT 男女共同参画推進センター◇◇

住 所 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

Eメール sankaku@kit.ac.jp ホームページ <https://www.sankaku.kit.ac.jp/>